

令和5年度 学校案内

岡山県立倉敷まきび支援学校

校訓 「 夢へ みんなで まっすぐに 」



〒710-1301 倉敷市真備町箭田 4682-1

TEL 086-697-1233

FAX 086-698-2511

URL : <https://www.makibisien.okayama-c.ed.jp>

E-mail : makibisien@pref.okayama.jp

学校教育目標

一人一人の教育的ニーズに沿って、持てる力を高めるための適切な教育を行い、自立し社会参加できる児童生徒を育成する。

本校のミッション

○児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた学習活動及び支援を行うことにより、生涯にわたって豊かな生活を送ることができる児童生徒を育成する。

○県南西部における特別支援教育のセンター的役割を果たし、地域の特別支援教育の充実と共生社会の実現に向けた取組をすすめる。

○関係諸機関と連携し、地域に貢献し地域とともに歩むコミュニティスクールとして社会に開かれた学校を目指す。

めざす学校像

- 生涯にわたって豊かに生きる力を育む学校
- 社会に開かれ、貢献する学校
- 児童生徒・保護者・教職員がともに育つ安全安心な学校

めざす児童生徒像

- 夢をもち、挑戦し続ける児童生徒【意欲】
- すすんで挨拶ができる児童生徒【人とかかわる力】
- 地域社会の一員として、主体的に社会参加できる児童生徒【自立と社会参加】

設置部門・学部

【知的障害部門】

【肢体不自由部門】

小学部	小学部	訪問教育
中学部	中学部	
高等部（普通科） <ul style="list-style-type: none"> ● 生活コース 働く力と生活する力の獲得を目指し、作業学習や生活単元学習等を通した社会自立に重点を置いた教育 ● 職業コース 就労による社会自立を目指し、専門教科等の学習を通した職業教育に重点を置いた教育 (流通サービス・フードサービス・環境サービス) 	高等部（普通科） <ul style="list-style-type: none"> ● 高等学校に準ずる教育 ● 知的障害特別支援学校の目標及び内容による教育 ● 自立活動を主とする教育 	

児童生徒数（令和5年4月1日現在）

部門	小学部	中学部	高等部	計
知的障害	101	56	144 (うち職業コース 45名)	301
肢体不自由	19	10	3	32
計	120	66	147	333

各部重点目標

小学部

- 基本的な生活習慣を身につけ、健康な体をつくる。
- 学ぶ楽しさを知り、興味関心を拡大し、生活を楽しむ。
- 身近な教師や友達と主体的に関わろうとする態度を育てる。

中学部

- 社会生活に必要な基礎的能力や態度を身につけ、健康の保持増進に努める。
- 社会に関心をもち、生活経験の拡大を図る。
- 人との関わりを深めながら、社会参加への意識を高める。

高等部

- 自立や社会参加に必要な知識・技能を身につけ、積極的に生活に生かす。
- 社会生活、職業生活に必要な能力を身につけ、実践的に行動する。
- 豊かな人間性・社会性を養い、地域社会で主体的に力を発揮する。

各部門の紹介

知的障害部門

小学部



日常生活の指導（朝の会）

友達に意識を向けたり、自分の役割を果たしたりすることをねらいに、出席調べに取り組んでいます。



生活単元学習

ルールを確認し、友達と関わり合いながら、楽しくすごろくに取り組んでいます。



国語・算数

一人一人の実態、目標に合わせた活動に取り組み、「国語」「算数」の基礎となる力を身に付けています。

中学部



美術

ペーパーアートボックス作りでは、「折る」「巻く」等の技法を用いて飾り帯を作り、見え方を工夫しながら仕上げます。



保健体育

マレットゴルフでは、地域の方に用具の使い方や打ち方、ルールを教えていただきながら、一緒にゲームを楽しみます。



作業学習

さきおり班、農園芸班、工芸班、手芸班に分かれ、「わかる」「できる」を大切に、経験を重ねます。

高等部



朝の運動（両コース共通）

体力の向上、心身の健康保持を目指して、職業・生活両コースが一緒に汗を流しています。ランニング、ダンス、筋トレ等を行います。



作業学習（生活コース）

紙工芸、木・竹工芸、手芸、製菓、農園芸、リサイクルの6班に分かれ、「自分でできた」という経験を積み重ね、自立と社会参加に必要な力を身に付けていきます。



専門（職業コース）

流通、フード、環境の三つのサービスに分かれ、職業生活に必要な力・態度を身に付けていきます。自ら行動できる、一緒に働きたいと思ってもらえる社会人を目指します。

